

令和5年度 市川市通学路安全推進協議会 通学路合同点検 学校別の危険箇所と安全対策（令和6年3月末時点）

NO	学校名	学校別 通し番号	道路種別・路線名・箇所名	通学路の状況・危険の内容	対策実施機関	安全対策の内容	効果
1	昭和学院	1	宮久保1-4-1	小学校正門から出た先が自転車の往来が激しく、接触の危険	道路安全課	「とびだし注意！」の電柱幕設置	完了非常に見やすく、車にも、横断する本校児童にも注意喚起に役立っている。
2	昭和学院	2	東菅野2-17-1	中・高校正門へと道路横断する際、自転車や路上駐車等があり危険	道路安全課 市川警察	簡易狭さくの手前側の電柱に電柱幕「横断者注意」設置 路上駐車の取り締まり	電柱幕は、事故防止への注意喚起に役立っている。路上駐停車は相変わらずで、近隣住民からも指摘・苦情をいただいている。引き続き注意喚起が必要である。
3	昭和学院	3	東菅野3-29-2 県道51号 本八幡駅行「昭和学院」バス停	本八幡駅行の「昭和学院」バス停、歩道にバスを待つ列が長くでき、自転車との接触、また通行者にとって危険	学校	通学に際しての安全指導の強化	特に変化はなし。下校時刻を大きく調整することは困難なので、どうしてもバス停付近に大量の児童が並ぶ状態は改善できていない。引き続き指導を続けている。
4	筑波	1	真間4丁目	真間山下バス停前を通過する車両のスピードが出ている。	葛南土木事務所	ガードレールを新設	令和6年度実施予定。
5	筑波	2	国府台2丁目3 坂道	歩道と車道の境がなく、危険	道路安全課	外側線の新設	児童が坂道を歩く際、道路中央部へ進むことが減ると同時に、通行中の自動車等への注意喚起にもなっている。路面標示はすでに剥がれが見られる。
6	筑波	3	国府台2丁目	和洋女子大のオレンジ色の街灯にたよっているため、一部暗い箇所がある	地域振興課	LED街灯の新設	学校で対応予定。
7	市川	1	市川1丁目12-9交差点	大門通りから駅に向かう自転車の通行量が多く学校に向かう児童と交差点で出会い頭に接触する可能性が高い。	道路安全課	大門通り出口付近の電柱に電柱幕「横断者あり」設置	多少は注意を払っている様子もあるが、目立った効果は認められない。ただ、事故も起きてはいないため、一定の効果はあると思われる。
8	市川	2	市川1丁目5-1交差点	国道14号沿いの歩道を走る自転車と横断歩道を渡る児童が接触する危険がある。過去に接触事故あり。	学校	児童への安全指導を継続	安全指導は継続している。3月下旬より角にある金融機関の建て替え工事が始まるため、引き続き安全指導を継続していく。
9	中国分	1	堀之内1-27	交通量が多い上、見通しも悪く危険。	首都国道事務所 市川警察	付近の除草を実施予定。「横断者注意」の看板の高さ調整を検討、その他安全対策を検討 横断歩道前の道路標示を復旧。信号機設置を県に要請済み、引き続き要請を続ける。	見通しは良くなったが、自動車運転者の減速意識に対する効果は薄いように感じる。 引き続き、信号機設置の要望をあげていく。
10	真間	1	真間4丁目4番	道幅が狭く、車・自転車がスピードを出してくる	道路安全課	交差点手前に「スピード落とせ！」の電柱幕設置	電柱幕を巻き付けてもらった。車が減速をするようになり、効果が見受けられる。
11	真間	2	真間5丁目11番 三叉路	道幅が狭く、車・自転車の通行が多い。対面交通、道幅が狭く危険。	道路安全課	「通学路」の電柱幕設置	電柱幕を巻き付けてもらった。車が減速をするようになり、効果が見受けられる。
12	真間	3	真間3丁目14番	道幅が狭く、橋の交差点で車が坂での一時停止となり、視界が悪く児童を確認しづらい	道路安全課	坂を上がったところの当該交差点の舗装	完了。
13	国府台女子	1	菅野3丁目、小学部と中学部間の道路と県道の交差点	バスが来ると多くの児童が走り出すことがあり、危険な時がある。停止線が欲しい。	道路安全課	道路標示の復旧	令和6年度完了予定。
14	国府台女子	2	真間1丁目8番	「とまれ」の表示が不鮮明。	道路安全課	歩道2か所に路面シール新設、道路に「とび出し注意」の路面標示新設	自動車が県道に出る際、減速すること、児童の一時停止に役立っている。
15	国府台女子	3	真間1丁目9番	踏み切り前、出合頭で死角になっており、危険。停止線が欲しい。	道路安全課	路面シールの貼り直し、電柱幕の張り直し	見やすくなり、交差点での注意喚起に役立っている。
16	国府台女子	4	市川1丁目26番 市川真間駅前	「子ども多し スピードおとせ」の表示が不鮮明。	道路安全課	踏み切り沿いの道に電柱幕「スピード落とせ」、道路標示「スピード落とせ」新設	踏切手前での自動車の原則に役立っている。
17	日出	1	菅野3-24-2	学校から菅野6丁目のバス停に向かう際、死角となり自転車や自動車の往来があり、登下校の児童との交錯、接触が心配	道路安全課	古い看板の撤去、新しい看板を手前の電柱に取り付け	見やすくなり、交差点での注意喚起に役立っている。
18	中山	1	北方3丁目5交差点	横断歩道はあるが信号がない。坂道途中にある交差点のため自動車、自転車とも下ってくる車両はスピードが出ている。	道路安全課	バス停に向かう道路に「とび出し注意」の道路標示を新設	集会活動などで注意喚起を指導継続中(横断の際の左右確認)。事故などの発生はなし。
19	市川特別支援	1	市川市原木2丁目2-14 交差点	自動車や自転車の交通量が多く、見通しが非常に悪い。ミラーやボールはあるものの危険なため、職員が毎日登下校の時間に見守りを行っている。	学校、市川警察	下り坂の入り口辺りの電柱に「坂道途中横断歩道あり」の電柱幕設置	坂道を下る際、早めに横断歩道の存在を認識できることで、車両の減速、歩行者を確認したうえで通過に役立っている。
20	市川特別支援	2	市川市原木2丁目1 道路、T字路	道路幅が狭く、交通量が多い。歩道がなく危険。また、ミラーがあるもののT字路(2丁目)の見通しが悪い。	道路安全課	横断歩道の敷設を検討、安全指導の継続	現在交差点脇が戸建て住宅の建設工事中でさらに見通しが悪いこともあり、注意して安全指導を行っている。
21	幸	1	幸1-11 学校正門前	横断歩道の位置がよくない。	道路安全課 行徳警察	路面シールを設置	路面シールに気づき、多くの生徒が交差点前で足を止めている。一方で、以前と変わらずスピードを出して通過する車両は多い。
22	幸	2	幸2-11 交差点	横断歩道がない。「止まれ」が消えている。	道路安全課 行徳警察	「スピード落とせ」の電柱幕設置	徐行する車も多くみられる。今回の対策は車両への呼びかけのみなので、本校生徒に対しては引き続き安全な通行を呼び掛ける必要がある。
23	富美浜	1	福栄3-22-4付近	割と車の通行量が多いが、道路の両側の路側帯が消えているため、児童の登下校に危険がある。	行徳警察 学校	横断歩道の設置位置の検討	令和6年度完了予定。
24	富美浜	2	南行徳4-11-3	路側帯や道路標示が消えていて、児童の登下校の安全にかかわる。	行徳警察	安全指導の継続	地域住民による登校時の見守りにより、児童が安全に登校することができている。
25	富美浜	3	南行徳4-7交差点	道路標示が消えており、児童の飛び出しや自転車の通行が危険である。	道路安全課	横断歩道の敷設を検討	検討中。
26	富美浜	4	南行徳3-13-13	道路標示の車の速度表示が消えているため、児童の登下校の安全に影響がある。	道路安全課	周辺の外側線復旧、電柱幕「横断者注意」設置	電柱幕を設置していただいたが、近くに植え込みの木が生えているため、運転者からは非常に見えづらい。→改善を要望。
27	富美浜	5	新井3-12-11	車の一時停止の道路標示が消えているため、児童の登下校や自転車の通行に危険がある。	道路安全課	外側線の復旧、T字路のドット線復旧	外側線が明確になったことで、通行する車も登下校する児童も共に意識して通っているように感じる。
28	富美浜	6	新井3-20-23付近	車の一時停止場所が多く交通量が多い。	道路安全課	外側線の復旧	外側線が明確になったことで、児童が線の内側を意識して通るようになった。道路標示や看板を直したことで、運転者が注意深く周囲を観察しているように感じる。
29	富美浜	7	新井3-11-18付近	車の交通量が多いが、歩車分離されていないため、歩行者には危険。	道路安全課	「止まれ」の道路標示復旧、傾いている看板の取り換え	電柱幕や路面標示により、公園で遊んでいる児童が道路に出ていく際に安全を意識している。
30	新井	1	島尻1-20交差点	自動車の交通量が多い。	道路安全課	公園前の電柱に電柱幕「横断者注意」、路面標示「横断者アリ」復旧	順次実施中。
31	新井	2	新井1-16付近	児童が飛び出してしまふ恐れがある箇所がある。	道路安全課	路面表示「止まれ」復旧(2箇所)	順次実施中。
32	塩浜	1	塩浜4-1-1	正門から行徳高校側への横断歩道がないため危険。	道路安全課	路面標示「30」復旧、周辺30キロ規制の古い看板の交換	順次実施中。
					行徳警察	路面標示「止まれ」復旧	順次実施中。
					道路安全課	電柱幕「あぶない飛び出し」設置	運転者が歩行者を意識して通行しているように感じる。
					道路安全課	電柱幕「横断者注意」設置	車の通行量が多いが、電柱幕があるため、運転者も速度を落として通行している。
					学校	安全指導の継続	登校指導や保護者の見守り等で注意喚起を促すようにしている。
					道路安全課	路面シールの設置	路面シールを設置していただいたことで、横断する児童生徒に対する注意を喚起することに役立っている。
					行徳警察	横断歩道の設置	横断歩道が設置されたことにより、子どもたちの安全へとつながっている。車が減速するようになり、子どもも道路を渡る意識が変わった。

令和5年度